

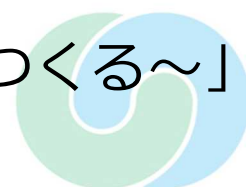
## つくば市記者会 御中

発信日：令和5年（2023年）3月8日（水）

発信元：つくば市 市民部 文化芸術課

■取材依頼 ■周知依頼 □募集告知 □その他

## 「つくばアトラボ2022-2023～田水山でつくる～」を開催します



つくば市では、廃校となった旧田水山小学校を「文化芸術創造拠点」として活用するための計画を進めています。この度、その試行事業として、滞在制作を行う3名のアーティストによるオープンアトリエ及びワークショップを開催します。

詳細は、添付資料及びつくば市文化芸術ポータルサイト「つくばアートチャンネル」内の事業ページをご覧ください。

## 【日時】

令和5年3月11日（土）10:00～16:00

12日（日）13:00～15:00



つくば市文化芸術ポータルサイト  
「つくばアートチャンネル」

## 【場所】

旧田水山小学校（水守620） ※入退館自由

## 【内容】

## ■オープンアトリエ [両日開催]：申込不要

参加アーティストが旧田水山小学校を拠点として制作した作品を展示します。

## ■ワークショップ [11日（土）のみ]：事前申込制

参加アーティストが、自身の制作と関連したワークショップを行います。

※別添資料のワークショップA,Cのみ受付中（3月9日（木）締切、先着順）

※ワークショップBは受付終了

## ■アトリエトーク [12日（日）のみ]：申込不要

参加アーティストの作品や制作活動、本事業に参加した感想などについてのトークセッションを行います。

※上記企画のほか、文化芸術創造拠点に関する展示も行います。

## 【取材方法】

取材をご希望の際は、直接現地にお越しく下さい。（事前申込不要）

# つくばアトラボ2022-2023 参加アーティスト

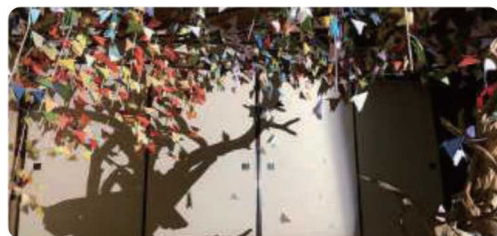
本事業の参加アーティストの制作・ワークショップについては、下記をご覧ください。  
また、より詳細な内容については、「つくばアートチャンネル」を御参照いただくか、事務局（つくば市 市民部 文化芸術課 文化振興係）までお問い合わせください。

## A 相澤 万亀子



(インスタレーション)

伝統文化とメディアアートの融合をテーマに誰もが楽しめる空間を目指しています。生け花、折り紙と映像による影絵、邦楽や風船などで夢のある場を演出しました。



### A【ワークショップ】おりがみインスタレーション

「広報つくば」で簡単な蝶を折り、蝶と一緒に影絵遊びをした後、蝶をアーティストの作品にとりつけ、作品「ゆめ」が完成します。音や灯りで「ゆめ」の世界が始まります。

## B 大井 真希



(陶造形)

旧田水山小学校は校舎を取り囲むように生い茂る樹木からたくさんの「こだま」を感じることができます。陶や自然素材を使って、その「こだま」を表現する制作を目指しています。



### B【ワークショップ】枝と毛糸で生まれる田水山の「こだま」

田水山小学校のまわりで行うフィールドワークで、自然素材である「枝」に目を向け収集し、それらを糸で結び、繋いでいくことで一緒に空間をデザインします。

## C 河津 晃平



(写真)

廃校には子どもたちの記憶や時間が堆積しています。それを清掃活動を通じて洗い流し、大判フィルムカメラで撮影することで、その空間への眼差しの変化を表現しています。



### C【ワークショップ】廃校の洗浄と観察

廃墟や使い古された空間を「洗い流す」ことで生まれる風景に対する眼差しの変化。簡単な清掃活動を通して、その前後の写真を自由に撮り、その場所の見え方の変化を一緒に考えます。